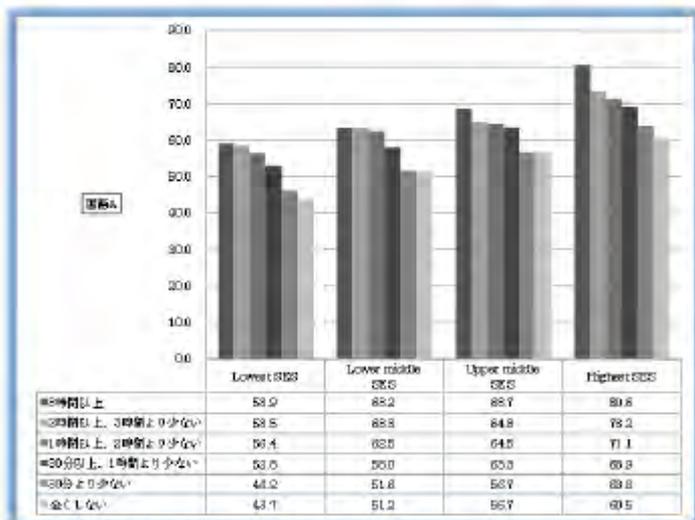


子どもの貧困対策
～ スクールソーシャルワークの視点から～

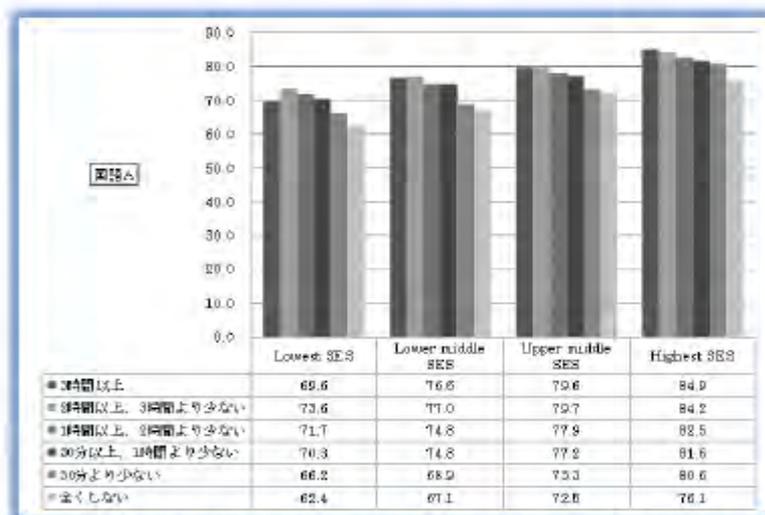
大阪府立大学 地域保健学域教育福祉学類 教授
スクールソーシャルワーク評価支援研究所 所長
山野則子

<http://www.human.osakafu-u.ac.jp/ssw-opu/>

2 努力（学習時間）と学力（続き）



SES別学習時間と平均正答率（小6、国語A）



SES別学習時間と平均正答率（中3、国語A）

- しかし学習時間の効果は限定的。社会経済的背景がLowest SESの児童生徒が「3時間以上」勉強して獲得する学力の平均値は、Highest SESで「全く勉強しない」児童生徒の学力の平均値よりも低い → 第4章(1) 図表4-1-5~12

参考3 保護者の意識や関与と児童生徒の学力(続き)

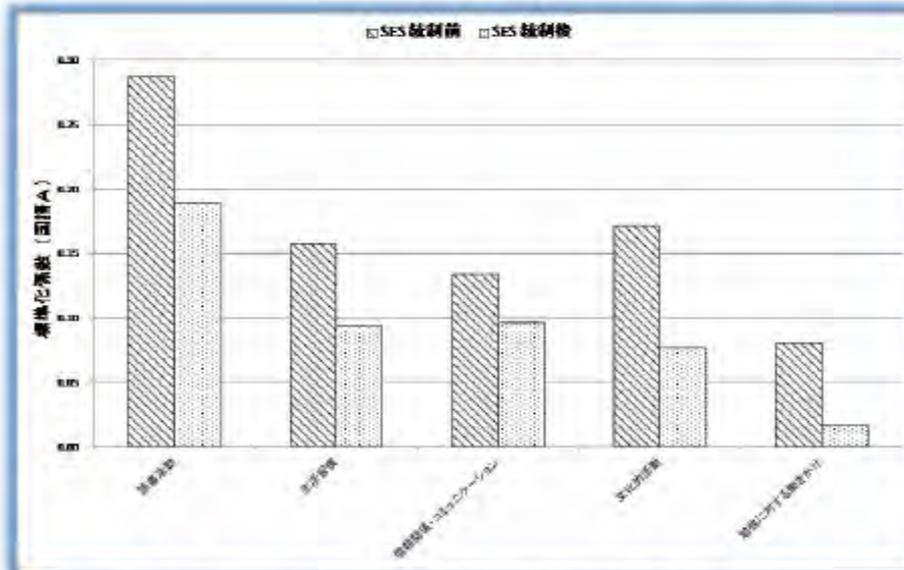


図 保護者の関与と学力(国語A)の関連(小6)

数値は、重回帰分析による β 。数値が大きいほど学力と関連。SES統制後に数値が小さくなる項目はSES統制前の数値が見かけ上の関連を示していたことを表す

- 家庭における読書活動、生活習慣に関する働きかけ、親子間のコミュニケーション、親子で行う文化的活動は、いずれも学力にプラスの影響力。とくに家庭における読書活動が子どもの学力に最も強い影響力を及ぼす。その影響力は中学校に比べ小学校で大きい →第2章 図表2-2-7 図表2-2-11
- 上記の保護者の行動・関わり方はいずれもSESを統制すると学力への影響力が小さくなる。ただし読書活動の影響力はなお残る

子どもたちの置かれた環境

- 生活保護率全国平均 1.64% (平成25年1月)
- 就学援助全国平均 15.64% (平成24年度)
- 母子家庭全国平均 全世帯の3% (平成22年)



- 例えば、ある自治体では…
 - ・生活保護率 約6%の学校も
 - ・就学援助率 平均約25~30%、70%の学校も
 - ・母子家庭率 義務教育年で平均約30%
- (母子家庭の平均年収、一般家庭の $\frac{1}{3}$ ~ $\frac{1}{2}$)